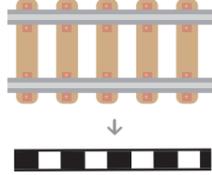


地図の豆知識 地図記号のなりたち

鉄道(てつどう)(JR)
レールと枕木(まくらぎ)の形を表しています。



地図の豆知識 地図記号のなりたち

老人ホーム(ろうじんほーむ)
家とおじいさん、おばあさんが使う、つえがデザインされています。この地図記号は小学生のデザインが採用されました。



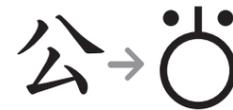
地図の豆知識 地図記号のなりたち

学校(がっこう)
漢字などいろいろな文字をペンキょうをするところなので、「文字」の「文」という漢字をデザインしてできました。また、学校のことを決めるのは当時の文部省(もんぶしょう)だったからとも言われています。



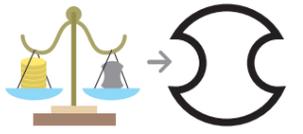
地図の豆知識 地図記号のなりたち

官公署(かんこうしょ)
公の文字をもとに作られています。

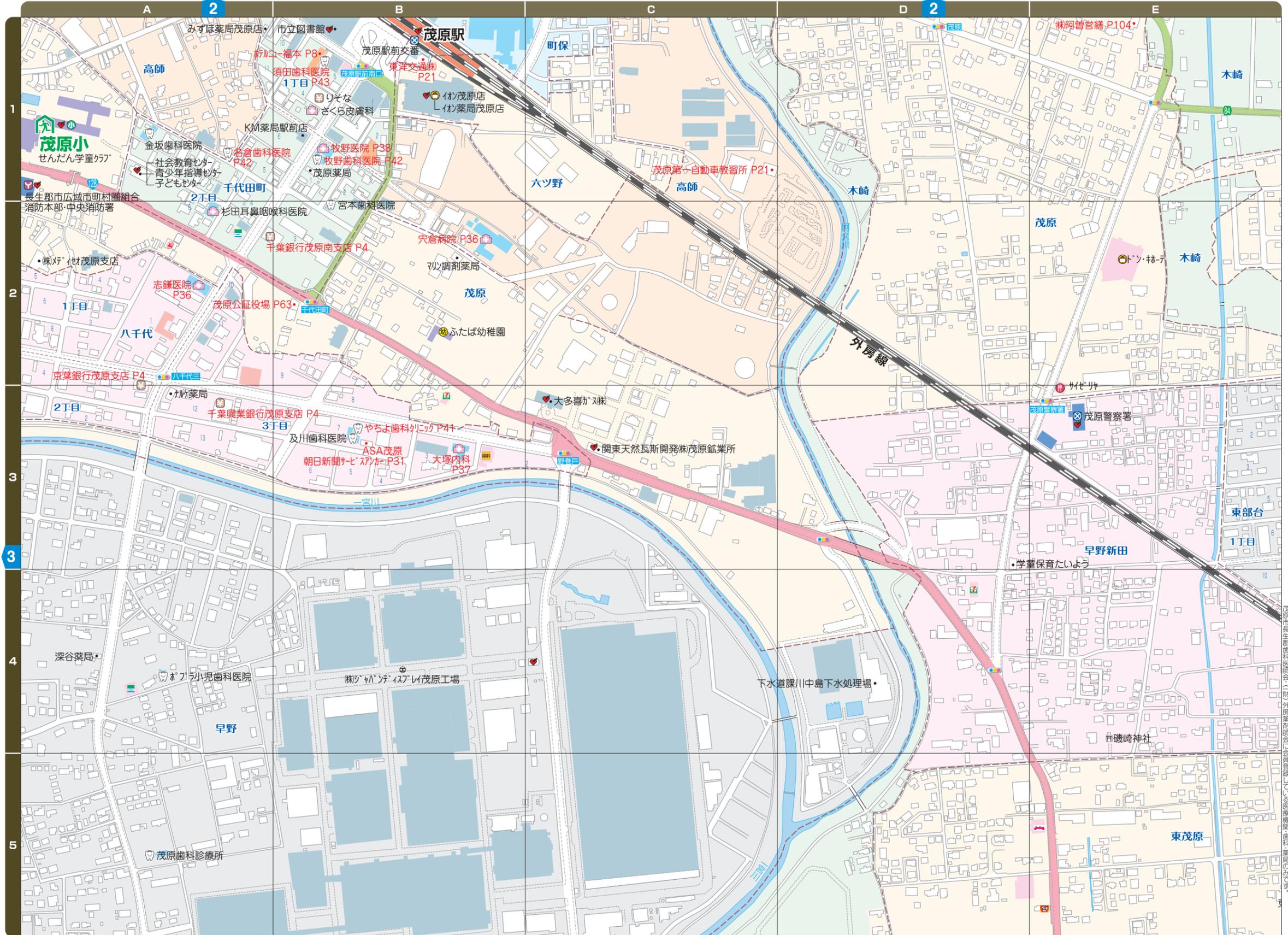


地図の豆知識 地図記号のなりたち

銀行(ぎんこう)
江戸時代にお金の重さをはかるときに使っていた、てんびんばかりのおもりの形が、もとになっています。



広告掲載者名 P00 (* P00は広告掲載ページです。)





地図の豆知識 地図記号のなりたち

病院(びょういん)
衛生隊の記号と赤十字を表しています。

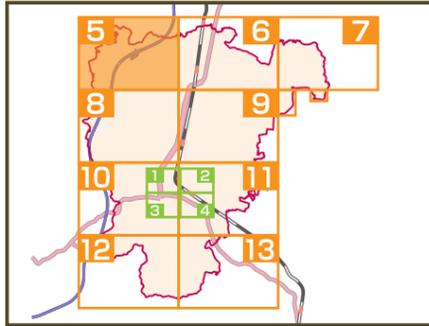


地図の豆知識 地図記号のなりたち

図書館(としよかん)
本を開いた形をもとに作られています。

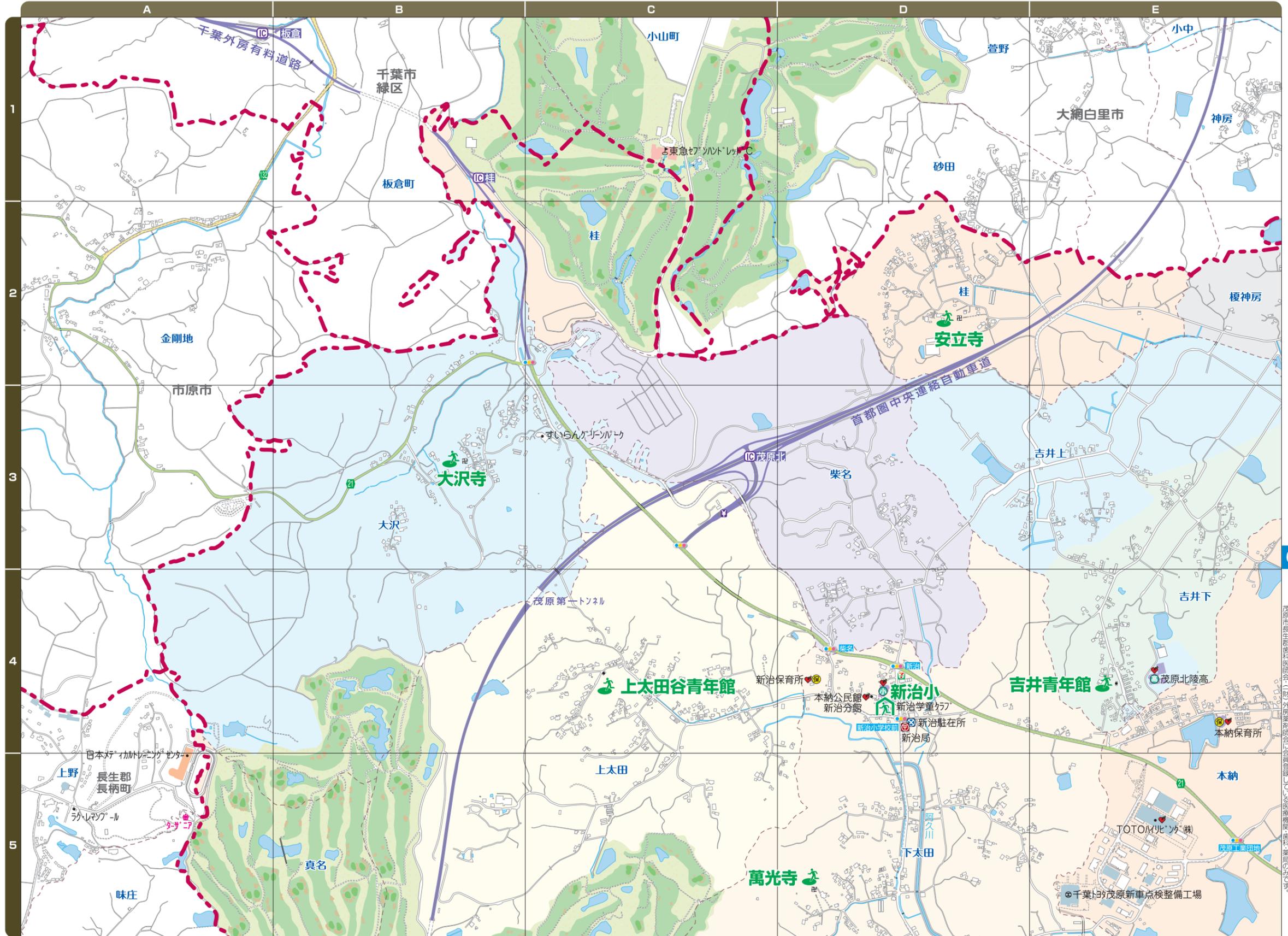


広告掲載者名 P00 (* P00は広告掲載ページです。)



震度による揺れの感じ方

- 震度7** 多くの建物が倒壊。大きな地割れや地すべり、山崩れが発生するところ。
- 震度6強** 立っていられない。耐震性の低い建物は倒壊する恐れも。
- 震度6弱** 立っていることが難しい。かなりの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損する。
- 震度5強** タンスや重い家具が倒れたり、ブロック塀が崩れることも。
- 震度5弱** 家具が動いたり、食器や本が落ちたり、窓ガラスが割れることも。
- 震度4** 眠っている人のほとんどが目覚めます。歩行中の人も揺れを感じる。
- 震度3** 棚の食器などが音をたてることもある。
- 震度2** つり下がっている電灯などがわずかに揺れる。
- 震度1** 屋内にいる人の一部がわずかな揺れを感じる。



- 〈凡例〉**
- 避難場所
 - 避難場所兼避難所
 - AED
 - 病院
 - 歯科
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署
 - 郵便局
 - 小学校
 - 中学校
 - 高等学校
 - 短大・大学
 - その他学校
 - 保育園・保育所
 - 幼稚園
 - 金融機関

この地図は、国土院の提供したデータに基づき作成されています。また、本誌に掲載された情報は、発行時点での情報です。また、本誌に掲載された情報は、発行時点での情報です。また、本誌に掲載された情報は、発行時点での情報です。